秋田地区かわまちづくり

第2回 旭川・川反ワークショップ、開催！



幅広い世代が一堂に会す！

１月 23 日（水）、さきがけ大町センターにおいて、秋田地区かわまちづくり「旭川・川反」ワークショップが開催されました。







新たに７名の方がメンバーに加わりました。

第２回「旭川・川反ワークショップ」は、新たに７名の参加者を加え、約 30 名の参加で開催されました。

第１回ワークショップと同様に２つのグループに分かれて、川反地区でどんな活動が出来るのか項目出しを行い、それを短期間で実現可能なものと中長期的な視野で時間をかけてでも実現したいものに分類し、短期的な目標についてより具体的な意見の交換が行われました。



休憩時間に
展示物を見ながら
語り合う参加メンバー

川反でやりたいこと

- 活　動
- 事　業
- テーマ、…etc.

→ 「短期」的な目標

→ 「中長期」的な目標



山口進行役

第１グループ

第１グループでは、短期的な取組として、川反通りの歩行者天国を希望する意見に支持が集まりました。

その他の短期での取り組みとして、旭川・川反探検隊、料亭訪問、水飲み場に立つケヤキのイルミネーション、さらに超短期的な取り組みとして活動のための組織作りが必要などの意見が出されました。

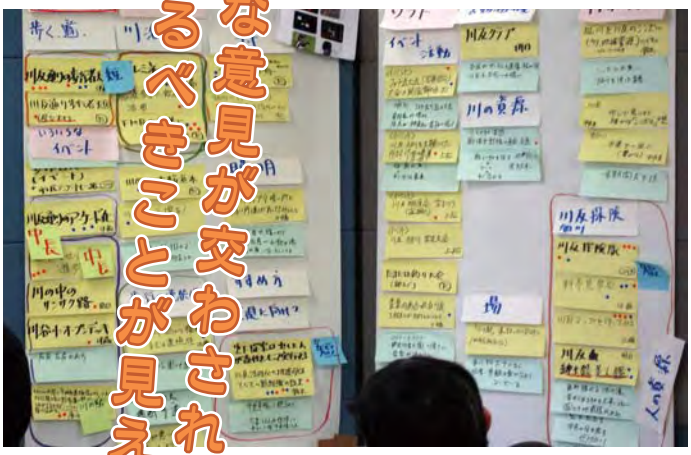
中長期的な活動としては、通りのアーケード化、川床（川沿いのオープンデッキ構想）などが、ぜひとも実現したい方策として話し合われました。



より具体的な意見が交わされ、やるべきことが見えてきた。



和気藹々とした和やかな空気の中で、活発な意見が飛び交った第１グループ



第２グループ

第２グループは、秋田の中の外町、外町の中の川反という歴史的経緯を理解した上で、文化の継承を目指すことを中長期的な目標としました。

秋田杉を用いた幅の広いデッキを設置し、そぞろ歩きやオープンカフェが出来る環境を作り出すことを短期的な目標とし、設置場所は整備のインパクトが大きい２丁目橋から３丁目橋の間、秋田杉の修景で人が歩きやすい景観と環境を作り出すアイディアです。



文化の継承

参加メンバーの中から、第１回ワークショップ意見に基づくイメージ図も持ち寄られ、議論も弾む



新たな参加者を加えて、幅広い世代、様々な立場の人達の間で、活発な意見が交わされた第２グループ

あなたも秋田のかわまちづくりに参加してみませんか？

●申し込み方法等

方　法　：申込欄に必要事項を記入し、郵送・電話・FAX、もしくはｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ、E-Mail にてお申し込みください。

●申し込み先

秋田地区かわまちづくり懇談会事務局

〒010-0951　秋田市山王一丁目 10-29

TEL：018－864－2288　　FAX：018－864－5204

e-Mail：　kawa-akita@thr.mlit.go.jp

●窓口（問い合わせ先）

国土交通省 秋田河川国道事務所　調査第一課

※住所や電話番号等は、申込先と同じです

●申し込み欄

※個人情報は、秋田地区かわまちづくりワークショップ以外には使用いたしません

（ふりがな） お名前	ご所属の団体、会社など
ご住所 電話番号　（　　）　　－	
参加を希望されるワークショップの番号を、１つ○で囲んでください。 1. 雄物川　2. 新屋左岸・表町　3. 新屋右岸・三角沼　4. 旭川・川反	

※インターネットホームページ、E－Ｍａｉｌからの申し込みも可能です。インターネットホームページからお申し込みの場合は、下記のアドレスまで

秋田地区かわまちづくりホームページ：http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/kawamachi/kawamachi.html